

婦人会報

令和八年
立教189年 3 月 2026年



天理教婦人会旭日支部

通巻561号

天理教婦人会第108回総会

式典

立教189年4月19日（日）

午前9時30分

【受付開始】午前8時

本部中庭、南・東礼拝場前、西境内地

記念行事

支部の集い

〈旭日支部の動き〉

8:00 大教会出発

8:30 インフォメーションセンター（旧総合案内所）前合流

9:00 着席・感想カード配布

9:30 式典

11:15 おつとめ（西礼拝場）

12:00 昼食・支部のつどい（大教会）

13:30 終了予定

※境内地に入る前に各自で水分補給して下さい。

女鳴物練習

月次祭終了後、女鳴物の練習をさせていただきます。

ご希望されます方は、教会を通して練習月の22日までに
鳴物係へご連絡下さい。

※琴希望の方は琴爪をご持参下さい。

練習日・・・3. 4. 9. 11の各月24日

午後1時から2時

場所・・・1号館 2階（都度案内します）



どなたでも、
ご参加いた
できます。

※3月24日の鳴物練習をご希望の方は
今月22日までにご連絡下さい。

鳴物係

庄司 典子（城久）

奥村はる恵（吉日）

吉田 せつ（神菅）

十全の御守護の学び

2月5日、大教会婦人会例会において「十全の御守護の学び」第1回目、「くにとこたちのみこと」について学ばせていただきました。

各班6～8人ずつに分かれてねりあいを行い、くにとこたちのみこと様の御守護の働きについて学び、日々の生活の中で感じている御守護や、体験や思いを話し合い、学びました。

教えを伝えられる人になれる様、今後も例会では学びの時間を積み重ねていきます。次回は5月5日（祝・火）に第3回目「くにさづちのみこと」について学ばせていただきます。ぜひ例会にお越し下さい。



鳴物のお当番の時にしか来さしてもらわないのですが、このような勉強会に参加出来て良かった。「くにとこたちのみこと」と「をもたりのみこと」それぞれの働きを、資料は分かりやすく、また担当の奥さんから分かりやすく教えていただいた。また自教会でも勉強したい。



勉強会に参加させて頂き、改めて水のありがたさと、水はなくてはならない存在だということを再認識させていただきました。

また、水のような低い心 というのが印象的で、水はいろんな形に変わることができ、他の器に形を合わせることもできる。つまり、相手に合わせる心遣いなんだと気づかせていただきました。



自教会で拝読させていただいていますが、一つずつ分けて勉強するのは初めてでした。水と火の性質から、水のような澄んだ、どんな器の形にも自分を合わせる心だとか、火でものを温め光を与えて周りを明るくする、温かい思いやりのある心に。などが良く分かりました。



第五十三回 旭日支部

委員部長講習会開催報告

去る二月二十六日(木)、立教百八十九年第五十三回委員部長講習会を開催させていただきました。委員部長(代理の方も含む)四十二名が受講しました。

天理教婦人会の今年の活動方針は「おつとめの大切さを学び 真実の心で勤めよう」「日々に教えを実践し おつとめを勤められる人を増やそう」です。さらに、今年の動きとして「教えを伝えられる人」という指針をいただいています。旭日支部としてもその動きに沿わせていただくべく今回の委員部長講習会は、揃って御本部の月次祭に参拝し、かぐらづとめを拝させていただきました。

大教会での開講式では支部長様よりご挨拶をいただきました。続くグループワークでは、人におつとめの大切さや教えをしっかり伝えられるよう、六つのグループに分かれてねりあいをさせていただきました。終了後、神殿にて大教会長様よりご挨拶をいただき閉講となりました。



大教会長様ご挨拶



支部長様よりご挨拶



相手に教えが伝わるように、話し合いました



委員長講話講習会を受講して



天満委員会 松浦 葉子



教祖が急きこまれたおつとめに思いを馳せて、旭日婦人会委員長揃って、ご本部月次祭 かぐらぶとめを拝させていただき、みかぐらうたを心一つに唱和いたしました。

思えば一ヶ月前の年祭当日の真柱様から私達に向けてのねぎらいのお言葉、「またこれをもって一つの区切りですが、年祭前に戻るのではなく、引き続き三年間の努力の上に心の成人をつとめてくれ」という親心いっぱいのお言葉を賜り、身の引き締まる思いでございました。教祖にお喜び頂ける事何ひとつ満足にできていなかったにも関わらず、身に余るご守護を頂戴し、改めて三年千日お守り頂けた親への感謝の思いでいっぱいです。

感想文のお話をいただきました折、また人間思案の多い私事でお返事を迷っておりましたが、先日高らかに「親の声に素直に」と謳った自分を呪いながらも「かしこまりました」とお返事させて頂きました途端、ある大きな心配事の治まりの鮮やかなご守御を目の当たりにし、鳥肌が立ちました。凄いです皆さん！本当に凄い！親の声ってありがたい！本当にありがたい！今回は、「教えを伝えられる人に」というテーマでかぐらぶとめを学ぶという事で、それぞれの意識・役割そして大切さ、またどう説明させていただいたら良いかをねりあいさせていただきます。自分の中であやふやだった事を改めて勉強でき、ありがたい講習会でした。



旭駿委員会 松田 梅乃

この度は、何十年かぶりにご本部のかぐらぶとめを拝し、一瞬ではありますが、かぐら面を見させていただく事ができました。また鳴物やご唱和の何とも言えない調和に、気持ちのスーッととして、「心が洗われるとは、こういう事かな。」と体感できた思いで感動しました。

その後の講習会にて、おつとめやおちばの理について、かぐらぶとめの理をいただいているという事は、同じ物が手元にあるという事など、とてもわかりやすく色々なお話を聞かせていただき、大変勉強になりました。

改めて、おつとめ、おちばの理の大切さを実感し、おつとめを真剣につとめ、また教会、周りの方々にもお伝えしていけるようつとめさせていただきたいと思えます。

第五十五回少年会旭日団おつとめまなび総会

日時 三月二十九日(日)

午前九時 受付

午前十時 開会

教祖百四十年祭 学生おちばがえり大会

日時 三月二十七日(金)

午前十時 大教会に集合 前夜祭参加

二十八日(土) 式典参加

午後三時頃 大教会で解散



茜の会・さくら会 合同初例会

去る、二月二日（月）に茜の会・さくら会の初例会を開催させていただきました。

皆で教祖百四十年祭当日の真柱様のお言葉を音源より聴かせていただき、その後、支部長様よりご挨拶をいただきました。それを踏まえて、年祭までのお互いの歩みを語り合い、これからの次の塚への各々の向き合い方や思いを話し合いました。出席者は計7名（内、係4名）でした。

（後継者係 記）



令和8年 茜の会・さくら会 年間行事予定

月	日	行 事
3月	2日	鳴物勉強会
4月	19日	天理教婦人会第108回総会
5月	2日	にをいがけ
6月	2日	鳴物勉強会
7月	5日	天理教婦人会旭日支部第91回総会
8月	25日	教会夫人子弟講習会(みちのだい育み塾)
10月	31日	第31回女子青年大会おやさとマルシェ
11月	1日	第31回女子青年大会

四月例会案内

日時 四月五日(日) 午前九時
 場所 旭日大教会
 内容 教祖祭
 よろづよ八首
 (御本部へ移動)
 本部西礼拝場にてお願いごとめ
 西第二広場(旧足達邸跡のトイレのある広場)の掃除
 お弁当配布
 昼食

※ ※ 軍手をご持参下さい。
 ※ お弁当は二十四日までに直属教会を通して
 お申し込み下さい。



女子青年例会案内

3月15日(日)
 10時30分より
 春季霊祭
 コーヒーショップ
 3月29日(日)
 8時30分より
 少年会総会ひのきしん

洗濯洗剤募集!

大教会ではたくさんの洗濯洗剤を使用いたします。ご協力お願いいたします。

四月例会役割

扨者	森下由紀子	奥村はる恵
賛者	村井みちよ	前田 理恵
指図方	松田 和代	
地方	よろづよ八首	
笛		
ちゃんぽん		
拍子木		
太鼓		
すり鉦		
小鼓		
琴		
三味線		
胡弓		

三月月次祭炊事当番

教会	十津川	磯城	大倭
係員	西岡美千代	庄司裕美子	

◇係員の方は午前九時十分、会員の方は午前九時十五分までにエプロン三角巾を持参の上お越し下さい。

三月月次祭託児ひのきしん当番

教会	纏向・大牧
係員	田中もとこ

◇午前九時より祭典終了までです。



不足の無いのが真ん丸の理

不足と不足とでは丸まったとは言わん。
不足の無いのが真ん丸の理である。

(おさしづ 明治37年3月29日)



発行日 令和八年三月五日

発行者 岡本道子

発行所 天理市田井庄町一二八
天理教婦人会旭日支部